

# 光星が初戦突破 女子

バスケットボール  
 全国高校選手権

バスケットボールの全国高校選手権は23日、東京体育館で開幕、男女の1回戦が行われ、女子で初出場の高知中央が市尼崎(兵庫)に65-52で勝った。24日の2回戦で大会2連覇を狙う桜花学園(愛知)と対戦する。このほか、就実(岡山)、精華女(福岡)、八学光星などが初戦を突破。前回ベスト8の浜松開誠館(静岡)は聖和学園(宮城)に敗れた。男子は全国高校総体16強

24日は男子の光星が1回戦で県立豊浦(山口)と対戦。女子の光星は2回戦で昭和学院(千葉)と戦う。▽男子1回戦  
 日本航空 96-52 鳥取西(山梨)  
 柳ヶ浦 86-72 和歌山工(天分)  
 厚木東 86-64 高岡第一(富山)  
 (神奈川)

日大山形	71-66	育英	徳山商工	77-59
土浦日大	85-83	東海大諏訪	郡山商	83-59
(茨城)		(長野)	(福島)	
正智深谷	87-66	福島南	精華女	81-80
(埼玉)			(福岡)	
八学光星	63-11	倉吉北	豊岐皇商	81-75
▽女子1回戦	10-52	(鳥取)	聖和学園	62-51
			(宮城)	
奈良文化	88-54	英明	白鷲大足利	66-53
		(香川)	(栃木)	
一関学院	90-81	龍台富山	四日市商	87-60
(岩手)			(三重)	
津幡	88-48	城北	松江商	87-67
(石川)		(徳島)	(島根)	
就実	83-75	小林	京都精華学	89-64
(岡山)		(宮崎)	(島根)	
土浦日大	72-42	中津北	広島皆実	69-43
(茨城)			(熊本)	
			埼玉米	89-53
			山形商	53-北



## 強気の攻めで大会初勝利

「出場しただけじゃ駄目。失敗しても思い切ったプレーを」と強気で臨んだ初めての大会で、見事初勝利を収めた光星女子。全国大会出場50回以上を誇る伝統校相手に一歩も引くことなく渡り合っつつかんだ勝利に、

小野寺實監督は「ものすごく喜んだ」とうれしさを震わせた。第1ピリオドは先制を許し、接戦となったが、第2ピリオドから徐々に持ち前の粘りを発揮した。オフエンス、ディフェンスでリバウンドを余すことなく取り、駒沢杏主将を中心にインサイドからの攻撃で得点。それらに負けじとアウトサイドも機能した。小田和佳那がピリオド終了と同時に3点シュートを決め、チームを盛り上げた。第3ピリオドでも勢い

【女子1回戦・倉吉北-八学光星】第3クォーター、光星は小泉真南(ア)がシュートを決め、37-30とする。東京体育館は止まらなかった。37-34と3点差に詰め寄られた後に、怒濤の連続14得点で一気に大量リード。最後まで自分たちのペースを崩すことなく勝ち切った。

(中山瑞希)